

令和 6 年度事業報告書

令和 6 年 4 月 1 日 から 令和 7 年 3 月 31 日まで

概況説明（令和 6 年度）

1. 道の駅よつくら港について

令和 6 年度、道の駅よつくら港は、地域交流と観光振興の拠点として、引き続き多様な取り組みを展開しました。特に、地域イベントの開催や施設運営の工夫を通じて、地域住民や観光客との交流を深めています。

- 季節イベントの開催**：2024 年 10 月には「ハロウィンこども祭り」を開催し、英語スタンプラリーなど、子どもたちが楽しめる企画を実施しました。
- 地域連携の強化**：5 月と 11 月には「三島町フェア」を開催し、会津地方の特産品を紹介することで、地域間交流を促進しました
- 施設運営の工夫**：冬季期間（2024 年 11 月 1 日～2025 年 2 月 28 日）には、営業時間を 1 時間短縮し、農産物直売所とフードコートの閉店時間を 17 時とするなど、季節に応じた運営体制を整えました。

また、施設内の直売所では地元の食材を中心にして展開を行い、2 階フードコートでは、地元の新鮮な魚介類、野菜類を使用した料理を提供するなど多様なニーズに対応しております。

2. いわき市の施策との整合性について

いわき市では、令和 6 年度の当初予算案において、「人づくり日本一」の実現を目指し、教育や防災、医療などに重点を置いた施策を展開しており、道の駅よつくら港においても地域住民の生活の質の向上や、持続可能な地域社会の構築に寄与することを念頭に活動をおこなっております。

以上のように、道の駅よつくら港は、地域の変化に柔軟に対応しながら、地域振興と観光促進の拠点としての役割を果たしています。今後も、地域との連携を深め、魅力ある施設運営を目指してまいります。

1. 事業実施の報告

(1) 農林漁業による地域の活性化を図る事業

① 奥会津の三島町等といわき・四倉との交流祭りを再開いたしました。

【三島町フェア in 道の駅よつくら港】

5月25日 10時から16時

5月26日 10時から15時 の2日間

会津地鶏の焼き鳥、旬の山菜などの特産品を販売いたしました。



11月23日 10時から16時

11月24日 10時から14時 の2日間

会津地鶏とキノコの汁物、新米・ヒラタケ・キャベツなどの三島町特産品を販売いたしました。



② ほっきのPR「常磐もの」ホッキ貝PR活動「活ホッキ貝試食販売」の実施。

これまでの原発事故の影響に加えて。処理水の放出が始まり、水産業生産者は風評被害に苦しまされている中、本年も6月から翌年1月まで継続して行い、地産地消と消費拡大を図りました。



(2) まちづくりに関する他団体、行政、企業等との活動提携による地域活性化事業

① 東日本大震災遺児孤児支援事業

東日本大震災による遺児孤児や被災地域の子供たちを対象に保護者、地元地域社会の中で遺児孤児を育む拠点施設を建設し、保護者の方々、学校の先生方、地元の皆さんと一緒に、未来を担う子どもたちを暖かい愛で育み、子どもたちを支援することを目的として、遺児等への支援活動を継続して行うための施設「親子体験テント」「ねぶたの展示コーナー」「凧の展示コーナー」の維持管理を支援いたしました。



【ねぶた展示の概要】

道の駅よつくら港ふれあい広場のテント

① 8月11日・13日・14日・15日 9:00-18:00

② 8月24日 18:00-20:00



② 東日本大震災 3.11 祈りの集い事業の支援

令和 7 年 3 月 11 日、東日本大震災の追悼慰霊祭を道の駅よつくら港にて執り行いました。

千葉県市原市の有志の方からのお花もいただき献花台を設置いたしました。

内田市長も献花され、午後 2 時 46 分には多くの方と共に追悼を行いました。



③ その他、まちづくり、地域活性化活動への参画

- 5 月開催の四倉諏訪神社例大祭での子供みこしは中止となりました。
- 7 月開催予定の四倉ねぶたといわきおどりの夕べは出発直前に雷雨で中止となってしまう、まちなかを練り歩くことができませんでした。
- 8 月の四倉鎮魂復興花火大会については、開催することができました。



(3) 道の駅よつくら港の運営

1 階直売所においては、地元の新鮮野菜果物、地元産品、お弁当の拡販に努め、他の同業者との差別化を意識した活動を実施いたしました結果、前年度から 1.5%(235 人)の来場者増となりました。



2階フードコートにおいては、海が見えるカウンター席、2階デッキのPRと、季節ごとの新メニューを実施しましたものの -2.4%(-837人)の入込数の減となりました。



その他、顧客満足度向上対策につきましては、各所にアンケート用紙を設置し年間130件の貴重な情報をいただいております。更にSNSにおいて道の駅よつくら港に関するクチコミを関係者間での情報共有を行っております。

特にSNSでのクチコミ投稿への返信活動は迅速かつ積極的に行い、適宜店舗会議において報告と確認をしております。



パートタイマー従業員の多い当法人としては、人手不足の中において働き方改革の法令遵守と高齢者の積極的な雇用を並行し、子育て世代の従業員が働きやすいシフトの作成等を考慮し推進してまいりました。

(4) まちづくりに関する公共施設の管理、運営事業

① 道の駅よつくら港漁港施設管理業務委託

道の駅よつくら港の漁港施設の維持管理に努め、安定した施設管理と環境美化活動を推進いたしました。

② 道の駅よつくら港情報館指定管理

道の駅よつくら港情報館は、いわき市から委託され、道の駅利用者の利便性と情報提供を図ってまいりました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	支出額事業費 (千円)
農林漁業による地域の活性化を図る事業	海山味寄港 他 ホッキPR	R6.6.1 ～ R7.1.31	いわき市 四倉町	3人	いわき市 内外	239
まちづくりに関する 他団体、行政、企業等 との活動提携による 地域活性化事業	明日をひらく人づくり事業他	R6.6.1 ～ R6.6.30	福島県 三島町	11人	いわき市 内外	274
	その他事業	R6.5.1 ～ R7.3.31	いわき市	5人	いわき市 内外	83
まちづくりに関する 公共施設の管理、運 営事業	道の駅よつくら港 漁港施設管理業務 委託	R6.4.1 ～ R7.3.31	いわき市 四倉町	3人	いわき市 内外	3,646
	道の駅よつくら港 情報館指定管理	R6.4.1 ～ R7.3.31	いわき市 四倉町	2人	いわき市 内外	9,565
まちづくりに関する 広報誌、情報交換、情 報発信事業	ホームページ、イ ベント等の交流広 報活動	R6.4.1 ～ R7.3.31	いわき市 四倉町	2人	いわき市 内外	416

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	支出額事業費 (千円)
物品の販売事業	道の駅よつくら港 交流館直売所	R6.4.1 ～ R7.3.31	いわき市 四倉町	15人	いわき市 内外	99,095
施設管理運営事業	道の駅よつくら港 交流館	R6.4.1 ～ R7.3.31	いわき市 四倉町	11人	いわき市 内外	34,795

3 損益の概況

(1) 特定非営利活動に係る事業

今後も安定して事業を継続するために、会員の減少防止と拡大活動に加えて、活動事業の「選択と集中」「実施方法の見直し」が不可欠であると考えます。

(2) その他の事業

その他の事業におきましては、道の駅よつくら港の運営事業の安定収益確保とその創出のための施策の実行が最大の重要事項であり、売上拡大策・コスト改善策の両輪で経営活動を行っております。

売上拡大策としては、SNS の積極的活用を通じて当駅の特徴である道弁をはじめ地元野菜果物、その他地元産品の販売拡大策の実施と、フードコートの特徴を PR した集客増活動を継続して取り組みました。

内部管理体制の強化対策としては、毎月の店舗会議や顧客満足度アンケート内容の情報共有化を通じたテナントとスタッフの経営参画意識の向上を継続いたしております。

(3) 損益の結果

上記の活動の結果、経常収益は 151,428 千円(前年比-17,359 千円 -10.3%)、当期正味財産増減額は 12,806 千円(前年比+3,231 千円 +33.8%)、次期繰越正味財産額は 69,759 千円となりました。

4 その他

今年 9 月には、いわき市内に **2 つ目の道の駅**が開設される予定です。これは、いわき市全体の観光振興や地域経済の活性化にとって大変意義深い出来事であり、私たちにとっても新たな時代の始まりと受け止めております。

複数の道の駅がそれぞれの**地域特性**を活かしながら**連携**し合うことで、**相乗効果**を生み出し、**いわき市全体の魅力と回遊性**をさらに高めていけるものと確信しております。

今後は、単なる“競争”ではなく、“**共創**”の視点で取り組みを進め、互いに切磋琢磨しながら、市民や来訪者の皆さまにより豊かな体験と価値を提供していけるよう努めてまいります。

いわき市観光地の入込数推移(いわき市ホームページより)

